

県民生活・土木交通常任委員会

◎ 開催日時 平成 28 年 10 月 6 日（木） 10 時 01 分～15 時 05 分

◎ 開催場所 第二委員会室

◎ 説明員 土木交通部長および関係職員

◎ 議事の概要

【土木交通部所管分】

1 付託案件

(1) 議第 119 号 平成 28 年度滋賀県一般会計補正予算（第 2 号）のうち土木交通部所管部分について

[結果] 賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決した。

(2) 議第 140 号 平成 28 年度滋賀県一般会計補正予算（第 3 号）のうち土木交通部所管部分について

[結果] 賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決した。

2 所管事項調査

(1) 報第 13 号 滋賀県流域治水に関する施策の実施状況について

委員からは、以前と異なり、集中的に雨が降るようになってきていることから、まずは水が溢れないような対策をしてほしいという要望が上がってきているので、そうしたことも踏まえて、時代にあわせたプラスアルファの取り組みをお願いしたい、浸水警戒区域の指定に係るモデル地区というのは早期に指定できるから選定しているはずだと思うので、施策の評価として、区域指定への理解が深まったという表現はあり得ないのではないか、などの意見が出された。

(2) 公益法人等の経営状況説明書（公益財団法人 滋賀県建設技術センター）について

(3) 出資法人に係る経営評価の結果（公益財団法人 滋賀県建設技術センター）について

(4) 公益法人等の経営状況説明書（信楽高原鐵道株式会社）について

(5) 出資法人に係る経営評価の結果（信楽高原鐵道株式会社）について

(6) 信楽高原鐵道株式会社の経営再生にかかる進捗状況等について

(7) 出資法人に係る経営評価の結果（滋賀県道路公社）について

(8) 建設産業魅力アップ事業について

委員からは、担い手育成確保支援事業で、県立高校の教師に対して関心度の調

査をされるということだが、育成の面を考えると、まずは教育委員会との連携をとって、職業系の学科においてきちんと技術を身につけていただくことが大切ではないか、などの意見が出された。

(9) 大津湖南エリアにおける地域公共交通活性化に向けた検討状況について

(10) 北陸新幹線敦賀以西の3ルート案の試算結果について

委員からは、米原ルートで県民にとってどういったメリットとデメリットがあるかということをもっと明確にすべきではないか、県民がどれくらい米原ルートを支持しているか把握しておられないとのことだが、県民の意識を喚起するような取り組みも必要ではないか、などの意見が出された。

(11) 土砂災害防止対策について

委員からは、砂防関係施設の長寿命化計画を策定中とのことだが、対策には多大な経費が必要なので、なるべく早く全体像が見えるように、当委員会でお示しいただきたい、などの意見が出された。

(12) 関西広域連合における「琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会」の報告および今後の進め方について

3 一般所管事項調査

4 委員長報告

委員長に一任された。



委員会で配付された資料

- 1 平成28年度9月補正予算（一般会計補正予算（第2号）関連）主な事業概要
- 2 平成28年度9月補正予算（一般会計補正予算（第2号）関連）債務負担行為に係る施工箇所等
- 3 平成28年度9月補正予算（一般会計補正予算（第3号）関連）主な事業概要
- 4 平成28年度9月補正予算（一般会計補正予算（第3号）関連）債務負担行為に係る施工箇所等

- 5 「滋賀県流域治水の推進に関する条例」に係る施策の実施状況（概要版）
- 6 出資法人経営評価の結果について
- 7 信楽高原鐵道の経営再生にかかる進捗状況等について
- 8 建設産業魅力アップ事業について
- 9 未来の滋賀を作るひと①（冊子）
- 10 大津湖南エリアにおける地域公共交通活性化に向けた検討状況について
- 11 北陸新幹線敦賀以西の3ルート案の試算結果について
- 12 試算結果サマリー
- 13 北陸新幹線・敦賀以西ルート検討図
- 14 土砂災害防止対策について
- 15 関西広域連合における「琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会」の報告および今後の進め方について
- 16 琵琶湖・淀川流域における課題と解決の方向性について（報告書）